

2015年5月7日

第7回 ICFPA 国際 CEO 円卓会議プレスリリース  
—森林製紙産業のトップが業界の将来像について議論—

米国・ワシントン DC において、国際森林製紙団体協議会 (ICFPA) 主催による第7回国際 CEO 円卓会議が開催されました。会議には世界各国の森林製紙企業 CEO 並びに森林製紙業界団体の理事長約 20 名が出席、森林製紙産業のイノベーション活動や今後のチャンスについて議論を行いました。

会議の議長を務めた Mark Garner・Sappi North America 社 CEO は次のようにコメントしています。「森林製紙産業は人々の暮らしに欠かせない製品を生み出す産業です。世界の森林製紙産業が一体となり、ベストプラクティスやアイデア、知恵を共有することで、業界が持続可能な生産活動を行い、次世代に製品を提供し続けることが可能になります」。

出席者はサステナビリティへの取り組みやイノベーションの向上について議論を行ったほか、製造・マーケティング活動や製品、人材確保における世界各地の業界の取り組みについて情報・意見交換を行いました。また、米国のコンサルタント会社 BrightHouse 社創業者兼 CEO の Joey Reiman 氏による講演が行われ、明るい未来を生み出すための目的 (Purpose) の活用や、産業価値の持続についての考えが紹介されました。

また、ICFPA より若手研究者を対象にした表彰制度「Blue Sky Young Researchers Innovation Award」の創設が提案され、出席者の承認が得られました。同表彰制度は、森林製紙産業の位置付けの転換、業界に対するイメージの刷新、そして業界に対する将来の就職先としての関心を高めることを目的としています。

今回の CEO 円卓会議は 2017 年にドイツのベルリンで開催される予定です。

ICFPA は世界 30 箇所以上の国・地域の木材・製紙業界団体によって構成されている国際業界団体で、会員の生産量は世界の紙・板紙合計の 90%以上、木材では約半分を占めています。

世界の森林製紙産業のサステナビリティの取り組みについて、詳しくは ICFPA のウェブサイトをご覧ください。 ([icfpa.org](http://icfpa.org).)

・ 本件に関する問い合わせ先 :

Ms. Katharine Eaton

TEL: +1-202-463-2463 Email: [comm@afandpa.org](mailto:comm@afandpa.org)

以上